

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 北九州市立尾倉中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒 805-0059
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号

E-mail : ogura-j@kita9.ed.jp

Website : www.kita9.ed.jp/ogura-j

児童生徒数：男子 72 名 女子 71 名 合計 143 名
 児童・生徒の年齢 13 歳～ 15 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

環境教育、国際理解教育を中心として、人権教育、防災教育、キャリア教育などに研究を広げ、関連させながらE S Dを推進することができた。

○ 生徒会を中心とした環境美化活動と3R活動（平成15年より継続）

- ・ 毎週火曜日に学校周辺の地域清掃を行った。
- ・ 古紙回収、ペットボトルキャップ、空き缶、プルタブ回収などは常時行っている。

○ 学校行事に位置づけた環境美化活動（毎年）

- ・ 皿倉山清掃登山（5月）
- ・ 地域清掃（6月、9月）

○ 人権・平和教育の実施（毎年）

- ・ 絵本「平和ってすてきだね」を題材に学習した。当たり前だと思っていた身の回りの自然や生き物たちの存在は、いまが平和であればこそなのだという事に気づき、平和を守ることに深く考えた。

○ 伝統文化にふれる

- ・ 3年生狂言体験（9月）

地域の公共施設にある能舞台で地元「八幡大蔵会」のみなさんが演じる狂言「柿山伏」を鑑賞した。鑑賞の後には生徒たちが舞台上がり、狂言の所作を体験した。語りや舞台の様式美に生徒はみな感動し、狂言の素晴らしさを堪能した一日となった。

○ 環境・人権講演会の開催（毎年）

- ・ 「てんつくマン講演会」（平成26年）
「環境を守る取り組みや生き方」について話を聞くことができた。

○ ユネスコスクール交流会の実施

- ・ 敦賀気比高等学校附属中学校の生徒のみなさん30名と本校全生徒との交流会を行った。
- ・ E S D活動の実践発表会 両校のE S D活動についての実践を発表し合い、交流した。互いの実践を聞き、環境に対する異なるアプローチの仕方を学んだ。
- ・ 国際理解のワークショップ 「世界がもし100人の村だったら」を141人に換算した体験型学習を行い、世界の情勢や世界が抱える問題への理解を深めた。

○ ユネスコスクール全国大会への参加

- ・ ユネスコスクール全国大会へ参加し、リーフレットを配布するとともに情報を収集することができた。

○ 校長通信「おぐら」の作成および地域への配布

- ・ 環境教育、国際理解教育を中心にした本校の取組を紹介する校長通信「おぐら」を月1回作成し、保護者や地域へ活動をアピールした。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

■ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他（

）